

柏市が皆さまにお伝えしたいこと

May 2026

柏の葉っぱで包むお餅は縁起物



柏市のお金の
使い道

令和8年度
当初予算

特集

04

令和8年度

当初予算 柏市のお金の使い道

Pick Up アップ

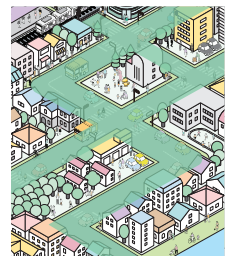
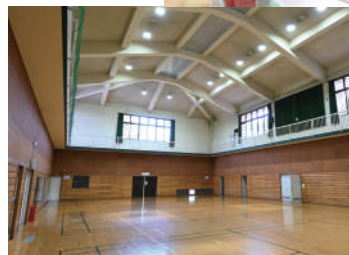
市の新しい情報などをお知らせします

令和8年度分

市立小・中学校の給食費の負担を軽減

周りの人のストレスサインに気付こう

市民後見人として活動しませんか



ヒント
P3左上の
マーク

コラム
編集column

表紙に浮かび上がるものは!?

表紙の街のイラストは、ただの街のイラストに見えて実はちょっとした仕掛けがあります。道路の形に注目すると、あるマークが浮かび上がります。さらに、どこかにカシワニもこっそりお出かけ中。ぜひ探してみてください。



掲載情報
の見方

時=とき 所=場所 関=対象 定=定員 内=内容 講=講師 費=費用 持=持ち物 申=申し込み 交=交通 他=その他
問=問い合わせ ●費用で特に記載のないものは無料 ●対象や定員に制限のないものは、どなたでも参加可

本誌掲載の二次元コードについて、アクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集しているため個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで収集を拒否することができます。

市の職員を募集

12

夏場のスポーツ施設の利用時間を拡大

12

手賀沼花火大会を寄付で応援しませんか

13

防犯カメラを100台増設

13

カシニワ・フェスタを開催

14

手賀沼エコマラソンの参加者を募集

14

ゼロカーボンシティ推進に関する補助金の申請を受け付け

15

民生委員による声かけ訪問が始まります

15

スポーツドリームかしわ

15

ほか

Information

情報コーナー

しこだ・高柳児童センターが休館

16

木造住宅の耐震診断費の一部を補助

16

トランス市青少年のホストファミリーを募集

16

口腔（こうくう）がん検診

18

温水プールが利用できます

19

ららぽーと柏の葉ミュージックふえすた

26

市民の相談室

29

ほか

連載

食卓の救世主 時短レスキューレシピ

27

途chru最chruのチュー目案件

30

Kashiwa Photo Diary ～まちの出来事を写真とともに～

31

野菜チャージ 今日、食べたい柏の一軒

32

市長のスマイル通信

vol.52

過去最大の令和8年度予算
より良いまちの未来に向けて

今年度は、第六次総合計画を本格的に進める重要なスタートの年です。そのため令和8年度の当初予算は、これまでの取り組みをさらに加速させる内容で編成しました。

まず取り上げたい取り組みの一つは、校内フリースクールの整備です。全国的に不登校生徒が増加傾向にある中、市ではこれまで、全ての中学校に校内フリースクールを整備し、教員免許を有する個別支援教員を配置してきました。しかし近年は、その傾向が低年齢化しているため、今年度から小学校にも同様の体制を整備することとしました。まずは7校で開始し、今後は全ての小学校へ展開することで、教室に行きづらさを感じる子どもたち一人一人に寄り添った支援を行ってまいります。

次に、近隣センター体育室への空調設備の設置です。近年の猛暑を受け、市では、いち早く小・中学校体育館への空調設備の設置を進めてきましたが、地域の身近な活動の場であり、災害時には避難所としての役割を担う近隣センター体育室にも設置し、より安全で快適に利用できる環境を整備してまいります。

今年度中に設計を進め、翌年度から順次工事を開始し、令和10年度末までに全ての施設への設置を目指します。

さらに将来にわたって安全で快適なまちを維持していくため、公園や下水道管の老朽化対策をはじめ、北部クリーンセンターの長寿命化工事のほか、本市の未来を見据えた重要な事業として、柏駅東口駅前や公設市場の再整備に係る予算などを計上しています。

今後も、柏のまちが力強く発展し続けられるよう、地域の皆さんと共に、より良い未来を築いてまいります。

柏市長
太田和美



はがき・メール
などの記入内容

- ①希望する講座・催し名(あるかただけ) ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢
- ⑤電話番号(電話が困難な場合はファクス番号) ⑥返信面の宛先(往復はがきだけ)

本誌32ページのプレゼントにはがきで応募するかたは、「柏の一軒」と明記し、上記必要事項と、広報かしわ今月号の感想を書いて、〒277-8505 柏市役所広報広聴課へ郵送(必着)で



令和8年度当初予算

令和8年度の当初予算では、「柏に関わる一人ひとりが想（おも）いを実現できるまち」の実現に向け、子どもから高齢者まで多様な人たちがつながる居場所づくりや、地域経済の成長、市民の暮らしを守ることに重点を置き、予算を編成しました。

☎ 財政課 7167-1120 ・ FAX 7167-1210

令和8年度予算



財源を重点配分!

7つのテーマ

1

誰もが学び
続けられることで
人が育つまち

2

健康になれる
きっかけに
あふれたまち

3

みんなの
居場所に
なれるまち

4

地域経済の成長と
イノベーションを
支えるまち

5

人々を
ひき付ける
コアとなるまち

6

誰一人
取り残さない
防災・減災のまち

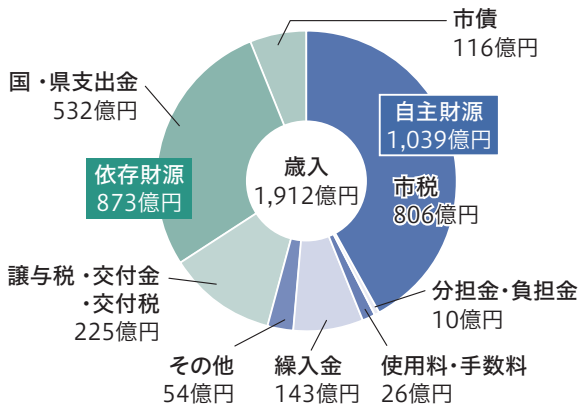
7

脱炭素社会に
取り組むまち

1年間の収入・支出計画

歳入（収入）

皆さんからの税金、国や県の支出金、
公共施設の使用料など

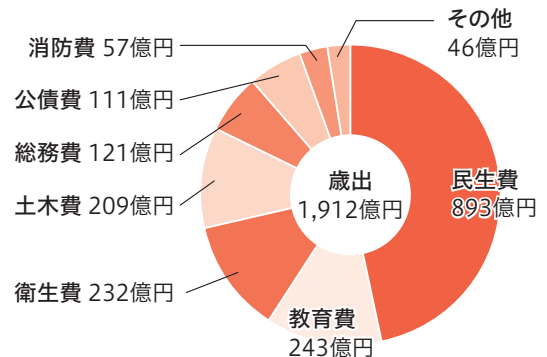


歳入のポイント

歳入の半分以上は、皆さんが納める市税や使用料等の自主財源で構成されます。市税は人口の増加や納税者の所得の伸びなどを背景に、昨年度よりおよそ40億円増加となりました。

歳出（支出）

福祉や教育、医療、道路の整備に
かかる費用など



歳出のポイント

昨年度と比較し、社会保障関係費や、(仮称)柏市こども・若者相談センターの整備費を計上した民生費のほか、旧そごう柏店本館の土地購入費などを計上した土木費が増加しています。

誰もが学び続けられることで人が育つまち

1

誰もが学ぶことの喜びを実感でき、生涯を通じて学び続けることができる環境を整えます。また、子どもが健やかに過ごせるように、地域・学校・行政が連携し、未来の柏を担う人材を育てます。

教室に入りづらいと感じる 児童・生徒の居場所づくり 校内フリースクールを整備

1億5,958万円

校内フリースクールは、教室に入りづらさを感じている児童・生徒が安心して過ごせる校内の居場所です。教員免許を持っている「まごころ教員」が常駐していて、児童・生徒の学びや心の相談に対応します。

市内全ての中学校への配置が完了したため、今年度より順次小学校にもまごころ教員の配置を行っていきます。

☎児童生徒課 7191-7210・FAX 7191-1212

柏第一小・旭東小・柏中学校を一体化 9年間の義務教育学校を整備

2億2,597万円

子どもたちにとって、より良い教育環境の確保と質の高い教育の実現を図るため、義務教育学校を令和12年度に開校します。そのために、柏中学校の敷地内に新たに小学校の校舎を整備します。10月から、グラウンドの一部などの工事を行い、令和9年度から、新設校舎の建設工事を行う予定です。工事については、市議会の議決により変更となる場合があります。

☎設置について＝

教育政策課 7197-2630・FAX 7190-0892

☎工事について＝

教育施設課 7191-7379・FAX 7191-1660

健康になれるきっかけにあふれたまち

2

誰もが健康の維持・向上を意識して生活できる環境を整えます。また、安心して子どもを産み・育てることができるように、若い世代への支援を行います。

RSウイルスワクチン・任意帯状 疱疹ワクチンの接種費用を助成

1億222万円

○妊婦対象 RSウイルスワクチンの無料接種 新規

風邪に似た症状が生じるRSウイルスの感染とその重症化を防ぐため、同ワクチンを定期接種として無料で接種できます。

【対象者】接種日時時点で柏市に住民登録があり、妊娠28週0日～36週6日のかた

○帯状疱疹ワクチンの任意接種費用を一部助成

免疫力の低下や加齢により発症する帯状疱疹の発症・重症化を防ぐため、同ワクチン接種費用の一部を助成します。

【対象者】接種日時時点で柏市に住民登録があり、過去に帯状疱疹ワクチンを接種完了していない50～64歳のかた

☎健康増進課 7128-8166・FAX 7164-1263

将来の健康や妊娠に備えた 検査や卵子凍結費用を助成

2,440万円

○プレコンセプションケアの推進

若い世代の男女が性や健康に関する正しい知識を持ち、将来の妊娠に備えたライフデザインや将来の健康を考えて行動できるように、ゼミを行い、健診費用を助成します。

○社会的卵子凍結費用の助成

女性の自己選択の一つとして、将来の妊娠に備えることができるよう、採卵・卵子の凍結保存に関する費用の一部を助成します。また、今年度から新たに卵子の採卵・凍結保存をしたかたが、生殖補助医療に進んだ場合の医療費も助成します。

☎母子保健課 7167-1257・FAX 7164-1263

3

みんなの居場所になれるまち

多世代の居場所づくりを進め、誰もがつながりを感じられるまちを目指すとともに、子ども一人一人が安心して成長できる環境を整えます。

(仮称) 柏市こども・若者相談センターの開設

43億3,761万円

児童相談所の機能を備えた同センターの整備を進め、子育て家庭への支援や相談体制の充実を図ります。新築工事や備品整備、屋内外の遊具設置のほか、専門職の育成やシステム・ネットワークの構築にも取り組めます。

【開設時期】

来年4月(児童相談所機能は来年2月)

☎こども相談センター

☎7128-5290・FAX7162-1077



同センターイメージ図

新規

放課後の新たな居場所 アフタースクール

12億2,940万円

保護者の就労条件等にかかわらず、全ての児童が利用できる安全・安心な放課後の居場所づくりを全ての市立小学校で行います。

小学校の施設を活用しながら、スタッフの見守りがある中で、子どもたちにさまざまな体験活動の機会や生活の場を提供します。

■開始スケジュール

令和8年度：20校

令和9年度以降：22校

☎アフタースクール課

☎7192-8045・FAX7192-8710



新規

就労と子育ての両立を支援 朝の児童の居場所づくり

537万円

保育園と小学校の登校時間の違いにより、保護者の働き方に影響が生じる朝の「小1の壁」の解消に向け、小学校始業前の時間帯に、児童の安全・安心な居場所を確保し、保護者の就労と子育ての両立を支援します。

今年度は一部の学校で、実態調査を踏まえた朝の児童の居場所づくりを試験的に行う予定です。

☎アフタースクール課☎7192-8045・FAX7192-8710

新規

読む・借りる以外にも訪れたい場所へ 図書館の再編構想を策定

942万円

本館や分館など柏市の特徴を踏まえながら、老朽化を含めたさまざまな課題を改善し、新たな図書館を多くのかたが訪れたいような「みんなの居場所」にしていきます。構想の策定にあたって、市民の皆さんと一緒に検討を進めていきます。

☎図書館本館☎7164-5346・FAX7164-5905

地域経済の成長とイノベーションを支えるまち

4

事業展開や技術開発等を目指す創業者に多面的な支援を行い、新たな価値創造によるイノベーションが起こりやすい環境を醸成します。

柏の台所 公設市場の再整備と用地活用

3,309万円

物流改善など老朽化が進む施設の市場機能の強化と、市民に親しまれる市場としての取り組みを進め、市場の活性化を目指します。また、整備により創出されたスペースを企業に有効活用してもらうことで、新たな財源・雇用創出につなげていきます。

圃公設市場 ☎7131-2620・FAX7131-2845



人々を惹き付けるコアとなるまち

5

柏駅前の再整備や、公園の整備等により、柏の個性や利便性を実感できるまちづくりを進めます。また、市内・外で柏の魅力を高めることで、定住者だけでなく、来訪者を惹き付ける施策を行います。

にぎわいの拠点 柏駅東口駅前再整備

66億7,371万円

○旧そごう柏店本館の土地取得

駅前における公共空間の拡充や建て替え用地としての活用の検討など、柏駅東口駅前再整備に向けた取り組みを進めるため、旧そごう柏店本館の土地を取得します。令和8年12月ごろに土地の引き渡しを予定しています。

【土地取得費】86億円(令和6～8年度)

○柏駅東口駅前再整備に向けた検討・協議

再整備の検討と併せて、取得した土地の安全管理などを図りながら、整備方針について関係者と協議を進めます。

圃中心市街地整備課 ☎7167-2354・FAX7167-2266



令和8年4月時点の解体状況

居心地の良い公園づくり

5,000万円

老朽化した市内の公園を、「安全・安心な」「くつろげる・心地良い」「誰もが使いやすい」「行きたくなる魅力がある」公園にするため、リニューアルの検討などを行います。

圃公園緑地課 ☎7167-1148・FAX7167-2266

柏たなか駅にエスカレーターと自由通路シェルターを設置

2,761万円

駅利用者や周辺地域の利便性を高め回遊性の向上を図ります。

【エスカレーターの設置費】12億3,800万円(令和7～10年度)

圃道路整備課 ☎7167-1344・FAX7160-1788

誰一人取り残さない防災・減災のまち

6

頻発・甚大化する大規模自然災害のリスクを踏まえ、防災に対する市民意識の向上や、防災資機材の配備、避難所の衛生環境の向上と機能強化などに取り組みます。

全ての近隣センター体育室へ 空調設備を設置

3,636万円

避難所機能や熱中症対策の強化を目的に、全ての近隣センターの体育室に空調設備を設置するため、設計を行います。



小学校に設置している 現在の近隣センター体育室
空調設備

圏地域コミュニティ課☎7167-1126・FAX7167-6644

災害用トイレの整備

1億2,500万円

防災拠点であり、公共下水道が整備されている市立小・中学校に、バリアフリーに対応したマンホールトイレを整備します。



圏下水道工務課☎7167-1429・FAX7167-1165

市内のインフラを支える 下水道管の老朽化・耐震対策

13億2,051万円

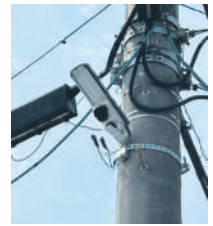
下水道施設の調査・点検、修繕・改築を一体的に行います。また、耐震化について、避難所等の重要施設に接続する管路、河川や鉄道を横断する管路などを優先的にを行います。

圏下水道工務課☎7167-1429・FAX7167-1165

犯罪を抑止 街頭防犯カメラを 100台追加

5,554万円

市内各所に防犯灯付き防犯カメラを設置し、犯罪に対する抑止力を高め、街頭犯罪を未然に防ぎます。また、町会・自治会等が設置する防犯カメラの設置費用も補助します。



圏防災安全課☎7168-1605・FAX7163-2188

より安全な避難所に 防災資機材を充実

4億4,277万円

○非常用電源車の購入

新規

停電時でも、災害対策本部等へ確実に電力を供給できるよう、非常用電源車を導入します。



非常用電源車

○防災備蓄品の充足

既存備蓄品の入れ替え補充や、母乳パッドなど女性が必要とする備蓄品のほか、帰宅困難者対策の食料等を購入します。

○災害用簡易井戸の整備と貯水装置の改修

災害時における生活用水の確保のため、簡易井戸を市立小・中学校と市立柏高等学校へ計画的に整備します。また、耐震性井戸付き貯水装置の改修を行います。

圏防災安全課☎7167-1115・FAX7163-2188

7

脱炭素社会に取り組むまち

再生可能エネルギーの活用や、電力の地産地消の取り組みなどにより、気候変動の要因の1つである温室効果ガスの発生を抑制し、ゼロカーボンシティに向けて持続可能な脱炭素社会の実現に取り組みます。

公共施設にLED照明と太陽光発電設備を設置

1億208万円

公共施設の照明のLED化と、リフレッシュプラザ柏など3つの施設への、太陽光発電設備の設置を進めています。余った電力は、地域新電力会社かしわパブリックエネルギーを通して、公共施設や小・中学校などで活用をする予定です。



かしわパブリックエネルギー

令和7年4月に柏市、柏商工会議所、千葉銀行の3者で共同出資した地域新電力会社です。

☎ゼロカーボンシティ推進課
☎7168-0703・FAX7163-3728

北部クリーンセンター 長寿命化工事

61億7,860万円

老朽化が進む北部クリーンセンターを安定的に稼働させるため、ごみ焼却施設と粗大ごみ処理施設の大規模改修工事を行っています。

【工事完了時期】来年3月

☎清掃施設課 ☎7196-7388・FAX7163-3728



+α

物価高騰対策

経済的な負担を軽減するため、物価高騰対策を行います。

小学校は完全無償・中学校は半額 令和8年度分の給食費を助成

5億1,056万円

国の物価高騰対策に関する交付金を財源に、子育て世帯への支援として、令和8年度分の市立小・中学校の給食費を助成します。

【助成期間】4月～来年3月

【保護者の負担割合】

▶小学校 = 完全無償 ▶中学校 = 半額負担

◎詳しくは本誌10ページで

☎学校給食課 ☎7191-7376・FAX7191-1212

